

成 績

1. 成績評価

成績は、各授業科目の担当教員が下記の通り本学の定めた成績評価基準に則り、試験（レポート等を含む）の得点、平常点、授業での状況等を総合的に評価して決定します。合格の評価を得た学生には、所定の単位が与えられます。

成績確認画面（成績通知書）には、全履修科目について、下記の評価（SからDおよびN、I、R、P、F）を表示します。

また、成績証明書には、合格科目（単位修得科目）についてのみ、科目名と評価を記載します。

種別	評価	評点 (100点満点)	合否	成績評価基準
成績評価の 段階を 定める科目	S	100~90	合格	到達目標を十分に達成し、極めて優秀である。
	A	89~80		到達目標を十分に達成している。
	B	79~70		到達目標を概ね達成している。
	C	69~60		到達目標を最低限達成している。
	D	59以下	不合格	到達目標を達成していない。
	N	評価不能		試験未受験・出席不良等、当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。
成績評価の 段階を 定めない科目	I	—	単位 認定	「明治学院大学学生国際交流規程」に基づく認定留学により他大学等で得た単位を、本学の授業科目に相当するものとして認定したもの。
	R	—		「本学入学前に修得した単位の認定に関する規程」および「編入生単位認定規程」に基づき他大学等で得た単位を、本学の授業科目に相当するものとして認定したもの。
	P	—	合格	到達目標を達成している。
	F	—	不合格	到達目標を達成していない。

【注意】「評価不能」とは、試験未受験・出席不良等、当該科目の成績評価の前提条件を満たしていないと担当教員が判定したことを示します。

2. 成績発表

履修している授業科目の成績は、学暦に定められた成績発表日に発表します。履修登録が正しくなされていない授業科目を受講しても、成績評価の対象とはなりません。

① 発表方法について

学生は、Port Hepburn にログイン後、「教務 Web」を選択して学生メニューを表示させ、「成績照会」ボタンをクリックして成績を確認してください。授業科目の開講期ごとに発表のタイミングが異なりますので、以下を確認してください。

- (a) 9月上旬：当該年度春学期までの全履修科目の成績（夏季講座（第一期）を含む）を通知
- (b) 3月中旬：当該年度秋学期、通年開講科目の全履修科目の成績（春季講座を含む）を通知
- (c) その他：夏季講座（第二期）の成績および本学の短期留学プログラム（夏季・春季）による認定科目は、別途通知

② 卒業年次生の卒業学期の成績発表について

卒業生発表と同時に行います。

③ 保証人への成績通知について

保証人への成績通知は、Port Hepburnにてお知らせします。事情等があり、保証人への成績通知を希望しない学生は、所定の期間内に教務課で手続きをしてください。申請期間等の詳細は Port Hepburn および掲示板にて連絡します。また、保証人の住所等に変更があった場合には、教務 Web 上で住所変更の申請を行ってください。

3. GPA (Grade Point Average)

本学では、成績をはかる基準としてGPAを採用することがあります。GPAとは、科目の単位数に成績評価ごとのポイントで重みをつけ、その総合計を総単位数で割った数値です。ただし、卒業要件外の科目は除外されます。計算式でわかるとおり、S評価が多いとポイントが高くなり、D・N評価が多いとポイントが下がります。在籍期間中の通算GPAについて、成績確認画面（成績通知書）に記載しますが、教務部ではGPAを使用した成績順位の問い合わせには応じていません。

◎計算式＜P・F・R・I・W評価は計算の対象外＞

$$(S \text{ の修得単位数} \times 4) + (A \text{ の修得単位数} \times 3) + (B \text{ の修得単位数} \times 2) + (C \text{ の修得単位数} \times 1)$$

総修得単位数 (D・Nの単位数も含む)

◎評価のポイント：S = 4 A = 3 B = 2 C = 1 D・N = 0

GPAはSが多いほど高くなり、最高は4.00となります。小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位までを有効とします。

GPAを使用することが決定しているのは、次のとおりです。

◎法学部の成績優秀者の選考

◎明治学院大学学内奨学金（学業優秀賞・外国人留学生学業優秀賞）給付対象者の選考

◎明治学院大学大学院社会学研究科の推薦入試における選考

◎明治学院大学大学院心理学研究科の特別入試(本学出身者)における出願基準

◎明治学院大学大学院経済学研究科・法と経営学研究科への飛び入学出願基準

◎法学部生が他大学法科大学院へ進学する際に、3年次早期卒業を希望する場合の卒業要件

◎明治学院大学協定留学者の学内選考基準

◎国際学部ダブル・ディグリー・プログラム出願基準

なお、GPAは上記以外にも、学外の各種奨学金や大学院入試の出願時に必要とされることもあります。

4. 成績評価確認（学部生共通）

履修科目の成績評価に異議がある場合には、成績評価確認制度により確認することができます。履修科目の成績に関する問い合わせは、所定の「成績評価確認願」を各校舎教務課に提出することにより行います。なお、**異議の理由が明確でないもの、不適切なものは受け付けません**。調査結果は、後日、教務課で確認することができます。成績に関する問い合わせはこの方法のみに限り、担当教員に直接問い合わせることは認めません。

「成績評価確認願」の提出は、在学学生は成績発表後の指定日、卒業年次生は卒業発表日当日に限り、

ただし、追試験の受験資格と同等の理由（病気・けが、3親等以内の忌引等）が承認された場合に限り、別途提出を認めます。

なお、卒業不可となった卒業年次生については、成績発表後の指定日での提出も受け付けます。